

東北歷史資料館

東北歴史資料館のしごと

1. 資料の収集と保存

各地の遺跡から出土した遺物、武士や村役人たちの文書資料、農・山・漁村で使われていた生活用具などの歴史資料を集めて保存しています。集められた資料は保存法を研究して、それに適した収蔵庫におさめられます。



2. 調査と研究

宮城県を中心に東北地方の歴史を考古・文書・民俗などの分野から調査・研究しています。



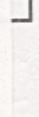
3. 展示

展示は常設展示(1階)と企画展示・資料展示(2階)に分れており、当館・多賀城跡調査研究所の調査・研究の成果を発表することにしています。



4. 情報の提供

調査・研究の成果を報告書・資料集・研究紀要として発行しています。また、各地の県史、市町村史をはじめ、報告書や論文も集めてありますのでご利用下さい。



相談コーナー

歴史に関する質問や資料の閲覧などの相談におこたえるためのコーナーです。お気軽にご相談下さい。



当館は特別史跡多賀城の隣にあり、当館解説員が多賀城跡の主な所をご案内しています。毎週、火・木・土曜日の午後2時に出発して約1時間の行程です。
ご利用ください。
(12月~3月は除く)



年表

西暦	年号	事項
~B.C.800ころ		旧石器文化
B.C.800ころ		縄文文化はじまる この頃仙台湾で貝塚つくられる
B.C.300ころ		この頃東北地方で竈が壇式文化来る 弥生文化(米作りの開始、金属器の使用)
紀元前後		東北地方に弥生文化つたわる
4世紀	大化1	会津若松市大塚山古墳つくられる
5世紀	和銅3	仙台市遠見塚古墳・名取市雷神山古墳つくられる
645	710	大化の改新はじまる 平城京に都をうつす
724	神亀1	多賀城をおく(多賀城碑による)
749	天平21	陸奥国、黄金を献上する
780	宝亀11	伊治公告麻呂(いじのきみあざまろ)の乱により 多賀城が焼かれる
794	延暦13	平安京に都をうつす
802	ノ21	坂上田村麻呂、沼沢(いさわ)城をつくる 鎮守府を多賀城からうつす
1051	永承6	前九年の役はじまる(~1062)
1083	承保3	後三年の役はじまる(~1087)
1189	文治5	源頼朝、平泉藤原氏を滅ぼす
1333	元弘3	鎌倉幕府滅び、建武の新政始まる
1400	応永7	大崎氏、奥州探題になるという(留守家日記)
1467	応永1	応仁の乱(~1477)
1536	天文5	伊達氏の分国法「蘆芥集(じんかいしゅう)」が 作られる
1573	天正1	室町幕府滅びる
1590	ノ18	豊臣秀吉国内を統一(奥州仕置)
1600	慶長5	関ヶ原の戦
1602	ノ7	仙台城完成、伊達政宗岩出山よりうつる
1603	ノ8	江戸幕府できる
1613	ノ18	支倉常長をローマに派遣(~1620)
1602~1640		東北諸藩、候地をさがんに行う
1671	寛文11	東北わり海運が開かれ 芭蕉「奥の細道」へ旅立つ
1689	元禄2	天明の大きさん(~1787)
1783	天明3	ベリー消賊に来る
1853	嘉永6	戊辰戦争あり、明治と改元
1868	慶應4	

● 来られた際の選択の大きな差がつかれるよう、①～⑨の時代別コーナーにかけて展示了しています。

コーナーの番号に沿ってご覧ください。

① 石器

石器
工具
油具
土器

② 錆文

土器
油具
土器

③ 新生

石器
工具

④ 古墳

盃をさげる埴輪(後期)

⑤ 古代

土器
人面墨書き土器(複数)

⑥ 多賀城コーナー

漆紙文書
鬼板
花文鏡和陶器

⑦ 中世

中世
近世

⑧ 日石器

重物
復元石碑文(複数)

⑨ 民俗

石巻財主団(複数)
火打石
多賀城
足門猪切
足門猪切

⑩ 近世

新潟銭文
新潟銭文
新潟銭文



利用ごあんない

開館時間 午前9時30分～午後4時30分
 休館日 毎週月曜日、国で定めた祝日(子どもの日、及び文化の日を除く)、ならびに12月28日から1月4日まで。

観覧料

区分	観覧料の額(1人1回につき)					
	一般(学生を含む)		高校生		小・中学生	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体
常設展観覧料	200円	140円	100円	70円	50円	30円
特別展観覧料	1,000円以内で知事の定める額					

「団体」とは20人以上で観覧する場合です。

5月5日・11月3日は無料デー

お問い合わせ先・東北歴史資料館

〒985 多賀城市浮島字宮前133

TEL(0223)8-0101代

交 通

1. 国鉄東北本線を利用して.....

陸前山王駅から徒歩で20分または塩釜駅から、徒歩で30分、タクシーで5分

2. 国鉄仙石線を利用して.....

多賀城駅から徒歩で45分、タクシーで10分

3. 宮城交通バスを利用して.....

仙台駅前から、燕沢・岩切経由塩釜行で東北歴史資料館前停留所下車